

武蔵大学と大宮国際中等教育学校が 高大接続・高大連携に関する協定を締結

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋德行）と、大宮国際中等教育学校（埼玉県さいたま市／校長 根岸君和）は高大接続・高大連携に関する協定を締結しました。また、武蔵大学国際教養学部と協定に基づく具体的な連携事業に関して覚書を取り交わしました。

協定及び覚書は、相互の連携により学校教育の充実及び発展、人材育成等に寄与することを目的としています。12月3日、武蔵大学で行われた締結式では、大宮国際中等教育学校の根岸君和校長と本学高橋德行学長及び東郷賢国際教養学部長が協定書及び覚書に署名し、今後の高大接続・連携に向けて意見交換が行われました。

大宮国際中等教育学校との協定に基づく連携事項

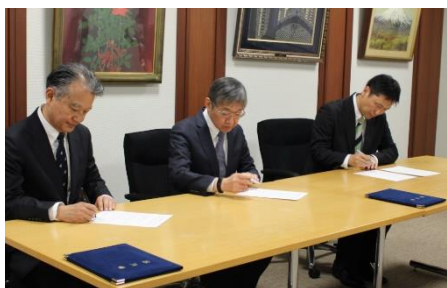
主な連携内容は次の通りです。

- （1）教育・研究関連
- （2）「総合的な探究の時間」や「ゼミナール」等における学習支援
- （3）授業、実習及び入学選抜等の高大接続・高大連携の円滑な推進
- （4）教育・研究、進路についての情報交換、交流等
- （5）主に国際教養学部との連携事業。進路説明会及び類似する各教育活動、並びにキャリア選択にかかる教育機会の提供など連携事業

武蔵大学と大宮国際中等教育学校とは、リベラルアーツ教育や国際教育などの理念に加え、なかでも大宮国際中等教育学校の国際バカロレア DP（ディプロマプログラム）及び MYP（ミドルイヤーズプログラム）と武蔵大学国際教養学部との親和性は高いと考えています。国際教養学部では「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（通称 PDP）」の既存プログラムに加え、2027年度より新たに「BDS 専攻（ロンドン大学の BSc Data Science and Business Analytics の学位取得が可能となる専攻を設置予定）」が誕生します。これからも、大宮国際中等教育学校の提供する「Liberal Arts」「STEM」「Global」の3コースへの探究学習や中学生高校生のキャリア形成への支援を強化するとともに、学びを活かす高大接続（例えば総合型選抜国際バカロレア入試 MYP 型）など連携強化を目指します。

取り組みのご紹介

- 「大学での学びについて、IB（国際バカロレア）と大学での学びの関係性について」国際教養学部：東郷賢教授、鈴木唯教授
- 「RStudio を用いて Palmers Penguin data を分析する」国際教養学部：東郷賢教授
- 「日本人のハワイ ～移民地から憧れの観光地へ～」（公開講座への参加）白水繁彦名誉教授
- 「リベラルアーツ ワークショップ」国際教養学部：東郷賢教授



<締結式の様子>



<(左から) 大宮国際中等教育学校根岸校長、武蔵大学高橋学長、武蔵大学東郷国際教養学部長>



<(左から) 大宮国際中等教育学校難波副校長、大宮国際中等教育学校根岸校長、武蔵大学高橋学長、武蔵大学東郷国際教養学部長、武蔵大学鈴木アドミッションセンター副センター長>

■ 大宮国際中等教育学校 埼玉県初の完全中高一貫公立・IB 認定校〔アクセス：JR「大宮駅」からバス10分〕

さいたま市立大宮国際中等教育学校（通称：MOIS）は、2019年に開校した、埼玉県初の公立の完全中高一貫型国際バカロレア認定校。校訓「3G（Grit・Growth・Global）」のもと、探究型学習・英語イマージョン教育を中心に、グローバルリーダーとして活躍する生徒の育成を目指す。1から4年生でMYPを履修し、5・6年生ではグローバル（DP）・リベラルアーツ・STEMの3コースから選択。毎朝のAll-English、隔週土曜のLDT、外部連携ワークショップなどを通し、またICTを活用して（一人一台PC、Teams・Classi等）、自ら課題を設定し解決する「真の学力」を育む。施設は新築の3階建て校舎・重層体育館・側ヶ谷戸古墳群がある。2025年3月、初の卒業生を送り出した。

■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開校され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開校し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

2027年4月からスタートする新カリキュラムでは、データサイエンス系の新専攻として社会学部に「情報社会デザイン専攻」、国際教養学部「ビジネスデータサイエンス専攻」を設置予定。さらに国際教養学部の経済経営学専攻は学びを広げ、「経済・経営・国際関係専攻」へと名称を変更予定。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当:増田・西（ますだ・にし）

TEL:03-5984-3813 E-mail:pubg-r@sec.musashi.ac.jp